

外国語
(英語)

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 東京書籍

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

他国の文化を取り上げることで自国の文化を改めて見つけ、グローバル化が進む国際社会で力強く生き抜くことができる能力の育成に配慮されている。また、文法の要点のまとめや文法練習をするページが設けられるなど、英語の基礎学力を確実に身に付けることができるよう配慮されている。さらに、多様な題材に触れることにより、生徒の知的好奇心を満たし、外国の紹介についてはさらなる充実が求められるものの、豊かな人間性と創造性を備えられるよう工夫されている。《⑤⑥⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

浮世絵やフェアトレードを題材に国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができる。また、ユニバーサルデザインについて学び、幅広い知識と教養を身に付けることができるよう配慮されている。《①⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力を総合的に育成するため、実際の言語の使用場面や言語の働きに十分に配慮し、英語を使用している人々を中心とする世界の人々及び日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化や自然科学などに関するものの中から、生徒の発達の段階及び興味・関心に即して適切な題材を変化を持たせて取り上げることができるよう配慮されている。また、外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、語彙の定着や読む力、書く力の伸長を図るための文章量は十分ではないものの、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を身に付けることができるよう配慮されている。さらに、世界の朝食を紹介するなど、外国や我が国の生活や文化についての理解を深めるとともに、言語や文化に対する関心を高め、これらを尊重する態度を育てることに配慮されている。《①④⑤⑥⑧》

4. 外的要素に関する観点

本の大きさはやや大きめであるが、文字の大きさ、字間、行間などが適切である。また、イラストや写真などは鮮明で、大きさや位置などが適切に配置されている。《①③④》

5. 構成・配列に関する観点

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》

外国語
(英語)

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 開隆堂出版

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

アメリカ、イギリスに限らず、フィンランドやトルコなど世界の様々な国々の文化を取扱っている。また、地球環境問題を通して国際社会に目を向けるように工夫されている。到達目標が明示されており、教授法の基本となるPPP(プレゼンテーション・プラクティス・プロダクション-提示・練習・産出-)の順に教材が配置されており、学習の流れがわかりやすくなっている。また対話形式で基本的な文型・文法事項が提示されており、何を学び、何ができるようになるかが明示されているので取組みやすい。さらに、諸外国の文化のみならず、日本の伝統文化についても紹介されており、豊かな人間性と創造性を養うことができるよう配慮されている。《⑤⑥⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

生徒の身近な題材で、日本と外国の文化の相互理解が図れるよう配慮されている。また、イルカやシャチの生態、クリーンエネルギーなど、自然科学に対して興味関心を高める工夫がなされている。《④⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

扱われている会話がそのまま自己の表現に転用できるなど、言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎を身に付けることができるよう配慮されている。身近な場面での会話表現を取り扱う分量は十分ではないものの、英語を使用している人々を中心とする世界の人々の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化や自然科学などに関するものの中から、コミュニケーション能力を総合的に育成するため、生徒の発達の段階及び興味・関心に即して適切な題材を変化をもたせて取り上げることができるよう配慮されている。さらに、外国の生活や文化のみならず、日本の文化に目を向けた内容もあり、それぞれの文化に興味を持ち関心を高めることができるよう工夫されている。《①③⑥⑦⑧》

4. 外的要素に関する観点

イラストや写真などが鮮明で、大きさや位置などは適切である。また、ページにより多少の差はあるものの、文字の大きさ、字間、行間なども適切である。《③④》

5. 構成・配列に関する観点

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》

外国語
(英語)

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 学校図書

1. 大阪市教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

1年生では身近なことに焦点を置き、2年生、3年生と進むにつれて、グローバル化が進む国際社会へと視点を広げられるよう配慮されている。また、1年生の文法の導入が一般動詞から始まっていることや、内容が充実している分、新出単語が多いが、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるために、重要表現を確認・復習することができ、繰り返し「聞き、読み、話し、書く」ことで定着率を高められるように工夫されている。さらに、比較的身近な話題を扱いながら、豊かな人間性の育成に資する内容となるよう工夫されている。《⑤⑥⑧》

2. 教育基本法に基づく観点

相撲や外国で活躍する日本人を取り上げ、我が国の伝統を尊重し、言語や文化に対する理解が深まるよう工夫されている。また、幅広い知識と教養を身に付け、自然を大切にできる態度を養うことができるよう配慮されている。《①④⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

各レッスンで学習する目標文は、意味や働きが具体的に記されており、英語のしくみに関する説明も多いので、言語に対する理解を深めることができるよう配慮されている。感情や性格、一日の行動というように種類ごとに単語が記載されているページが多く、言語活動につなげやすい。リーディングアクティビティは多いが、最近の話題ではなく、4技能にそった活動をしやすいための工夫や、初歩的な英語を聞いて話し手の意向などについて確認できるような工夫を必要とするものの、題材が英語文化圏だけではなく、幅広く他の地域に関しても取り扱われており、英語を媒介として日本とは異なる言語・文化・社会に対する理解や共感を深めることができるよう工夫されている。その上、日常生活で運用度の高い語句が早い段階から導入され、言語活動を活発にする工夫がなされている。《①②⑥》

4. 外的要素に関する観点

イラストや写真について、1ページあたりの大きさや位置、写真の掲載数に差がみられるものの適切に配置されている。また、製本が丈夫で、装丁が生徒に親しみやすくできている。《①④》

5. 構成・配列に関する観点

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》

外国語
(英語)

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 三省堂

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

さまざまな国や地域の文化について学ぶことによって、グローバルな視点を育むことができるよう配慮されている。新出文法とリーディング教材の内容の難易度に差がみられるものの、内容の質や分量が格段に充実しており、自学自習に取組みやすく、効果的に個に応じた指導ができるよう工夫がなされている。3年生用Further Reading(フアザーリーディング)で「たこ焼き」が紹介されているものの、郷土大阪を愛する心を育むには工夫を必要とする。アメリカの公民権運動について学ぶことにより、道徳心、社会性の育成について配慮がなされている。《⑥⑦⑧⑨》

2. 教育基本法に基づく観点

我が国や他国の歴史を理解し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮されている。また、地球環境問題について考える内容もあり、環境保全に寄与する態度を養うことに配慮されている。《④⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

日常的な場面の会話など実際の言語の使用場面や、言語の働きについて十分配慮した内容となっているものの、ペアワークについてはさらなる充実が求められる。総まとめが適宜配置され、複数の技能を統合的に活用しながらコミュニケーション能力を高められる内容になっている。また、基礎的、基本的な知識や技能を確実に習得し、実生活の中で活用できる力を繰り返し段階的に育成できるような構成となっており、4技能をバランスよく学ぶことができるよう配慮されている。さらに、オーストラリアの先住民の歴史やインドを題材にするなど、難しいとの受け止めもあるが、外国や我が国の生活や文化について幅広い題材が用いられ、外国の文化や歴史を学び理解を深めることができ、広い視野から国際理解を深め、国際協調の精神を養うことができるよう配慮されている。《①③⑥⑧》

4. 外的要素に関する観点

イラストや写真などが鮮明で、大きさや位置などは適切である。また、本は大きいものの、文字の大きさ、字間、行間などは適切である。《①③④》

5. 構成・配列に関する観点

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》

外国語
(英語)

平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 教育出版

1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点

日本のスポーツ選手や野口英世、落語についての記述など、日本文化を題材にして、世界に向けて日本の良さを伝えることができる生徒の育成を目指し、我が国の伝統・文化への理解を深めることができる教材となっている。また、基本本文の定着を図り、語彙を充実するための置き換え練習として、Tool Kit(ツールキット)を使った活動が設けられており、学力の向上について配慮されている。さらに、日本と親交の深いブータンや東日本対震災を題材に取り上げ、道徳心・社会性を育むことにつながる内容になっている。《⑤⑥⑧⑨》

2. 教育基本法に基づく観点

英語落語から断の構成などを知り、我が国の伝統と文化を尊重するよう配慮されている。また諸外国の文化や習慣、科学技術、環境問題など幅広い教養を身に付けることができる。《①⑤》

3. 学習指導要領に基づく観点

概要や要点を適切に聞き取ったり、テーマに関して簡単なスピーチができるように手順を例示するなど、4技能の基礎を養うことができるよう配慮されている。また身近な場面における出来事や、体験したことなどについて自分の考えや気持ちなどを書くことについて段階的に学習できるよう配慮されている。各学年の振り返りができるページもあり、独自の工夫がなされている。さらに、初歩的な英語を聞いて、話し手の意向などを理解できるよう配慮されている。一つのレッスンで学ぶべき文法事項が比較的多くなり、練習するパートが少なくなっているものの、別冊教材を用いることにより、話す、聞く、書く能力を高めることができるよう工夫されている。また、外国や我が国の文化についての題材は豊富だが、文章が長くなり、内容によっては生徒の興味をひくために工夫を必要とする。《①②⑤⑥⑧》

4. 外的要素に関する観点


イラストや写真などが鮮明で、大きさや位置などが適切である反面、文字が小さく、行間も狭くなっている。しかし、製本は丈夫で、装丁は生徒に親しみやすくできている。《①③④》

5. 構成・配列に関する観点

「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》

6. 資料その他に関する観点

題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》

外国語 (英語)		平成28年度使用教科用図書選定にかかる学校調査会調査用紙 集約結果 光村図書出版
1. 大阪府教育行政基本条例・教育振興基本計画に基づく観点		
<p>身近な話題を取り上げながらも、外国の文化についての記述が少ないため、生徒の興味・関心を高めるには工夫が必要である。和食や日本の観光地、カンボジアの問題、子どもたちの生活や夢などを題材にし、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮されているが、文法事項に関する記述が少なく、関係代名詞を学習する前に、目的格の省略が出てくるなど、授業をすすめる上で工夫が必要である。1年生の導入にフォニックスを取り入れることで、文字と発音の結びつきについて学習しやすく、さらに、Unit(ユニット)で学んだ英語を用いてできることがらを日常生活で確認できるよう工夫されており、学力の向上に効果的である。《⑥⑧》</p>		
2. 教育基本法に基づく観点		
<p>身近なことから海外のスピーチなどを通して日本の良さを再確認するとともに、他国を尊重する態度を養うことに配慮されている。また様々なテーマを扱うことで、幅広い知識と教養が身に付くことができるよう工夫されている。《①⑤》</p>		
3. 学習指導要領に基づく観点		
<p>様々な国々の人物やトピックを取り上げながら、本文は4人の中学生がその経験を通して成長していくストーリーで構成されている。外国や我が国の生活や文化についての知識を深めることや、言語や文化に対する関心を高め、それらを尊重する態度を育てることについてさらなる充実が求められるものの、生活に身近な題材が多く、多様なものの考え方に触れられるよう配慮されている。また、新しく学習する文章の構成について、英語を聞いて話し手の意向を十分に理解するには工夫を必要とするが、基本的な文法事項を多く取り入れているため、様々な方法で、表現することができるよう配慮されている。対話文が多く、生徒に身近な内容を取り入れている。さらに、まとまりのある英語が提示されており、実際のコミュニケーション活動で大切な場面や文脈を生徒に意識させることができる。《①②③⑥⑧》</p>		
4. 外的要素に関する観点		
<p>写真が少なく、生徒たちはイメージを持ちにくいと思われるが、イラストが鮮明で、大きさや位置などは適切に配置されている。また、文字の大きさ、フォント、行間などは適切である。《③④》</p>		
5. 構成・配列に関する観点		
<p>「聞くこと」、「話すこと」、「読むこと」、「書くこと」の4技能が分かる印を記載している。また、文法事項の指導について、言語活動と一体的に行うよう配慮されている。《①③》</p>		
6. 資料その他に関する観点		
<p>題材への理解を深めるため、信頼性のあるイラスト、写真、図表などが適切に取り入れられている。《①》</p>		